

2024年12月23日(月)

吉野石膏株式会社

リサイクルせっこう100%を実現したせっこうボード「タイガーR100」 大成建設グループ次世代技術研究所で国内初採用

～建物ライフサイクル全体でCO₂排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンビル」の実現に寄与～

吉野石膏株式会社(代表取締役社長:須藤永作)は、原料せっこうに「リサイクルせっこう」を100%使用し、製造時における二酸化炭素排出量が革新的に小さい値を実現した「タイガーR100」の商品化を本年10月に発表しましたが、この度、大成建設株式会社(代表取締役社長:相川善郎)が建築中の「大成建設グループ次世代技術研究所」(所在地:埼玉県幸手市)研究管理棟で国内初採用となりましたことをご報告いたします。

吉野石膏株式会社は、さまざまな企業活動を通じて
SDGsの目標達成と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めています。

近年、新築現場や解体現場などから出るせっこうボードのリサイクルは、二酸化炭素排出量削減を目指して循環型社会の実現に向けた重要な課題となっています。この度、当社が商品化した「タイガーR100」は、製造時における二酸化炭素排出量が千葉第一工場品で0.9 kg-CO₂eq、三河工場品0.8 kg-CO₂eq(※1)と革新的に小さく、「タイガーR100」を採用することで、せっこうボードの材料調達から製造までの過程で生じるエネルギー消費とCO₂排出量が大幅に削減され、建物のライフサイクル全体を通じてCO₂排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンビル」の実現に寄与することができます。

今後は「リサイクルせっこう」を100%使用した強化せっこうボード(防水・防カビ性能付与品含む)も販売予定であり、SDGsへ積極的に取り組み、循環型社会の実現に貢献してまいります。



※1 LCAにおける、原料調達・原料輸送・製品製造時の二酸化炭素排出量(気候変動 IPCC 2013 GWP 100a)を社内計算した、厚さ12.5mmのタイガーR100の値

※主要な規格: JIS A6901 せっこうボード製品、エコマーク認定番号 24123004

本件に関するお問い合わせ先

吉野石膏株式会社 吉野石膏DDセンター

☎ 03-3284-1181

✉ https://yoshino-gypsum.com/support/form_dd